

おもちだいすき

おもち

あかちゃん



ようじ



彦坂 有紀/さく
もりといずみ/さく
福音館書店
N/C/お
Y/C/お

網の上でお餅が美味しそうに焼けていく様子が、版画で描かれています。

まるで本物のようなお餅。まだお餅が食べられない小さなお子さんも、絵本の中なら、一緒に「あつあつ、ふーふー、いただきます！」と楽しめそうですね。

ピリンちゃんのもちがっせん

ようじ



平田 明子/文
大島 妙子/絵
ほるぷ出版
Y/E/び

ある朝目覚めると、「けさはおもちがふっているからあさごはんも おもちよ」とお母さん。外を見ると、本当に空からお餅が降っています！食べてみると温かくてもっちもちでとっても美味しい☆

ご近所さんも集まって、楽しいお餅の時間のはじまりです。

行事と食べものよみきかせ絵本

ようじ



おぞうにくらべ



宮野 聡子/作
講談社
Y/C/ぎ

お正月のお楽しみの一つ・・・「お雑煮」。

みなさんの家のお雑煮はどんなお雑煮ですか？

主人公きみちゃんの家のお雑煮は、ゆず香るほんのりお醤油味。お友達のまあくん、なっちゃん、はるちゃんの家のお雑煮は・・・

今年のお正月は、「おぞうにくらべ」してみませんか？

たぬきのおもち

ようじ



せな けいこ/作・絵
金の星社
Y/D/た

お腹がぺこぺこのたぬきが、いい匂いにつられて覗いてみると、うさぎがお餅を焼いていました。

うさぎが席を外した隙に、摘まみ食いをしたたぬき。うさぎが帰ってくる気配を感じ、慌てて大きなお餅に化けて網の上へ。だけど熱くて、あっという間に膨らんで、おおにゆうどうに！「あついよー」と、逃げるたぬき。どうなっちゃうの？

わくわくにんげん

ようじ



ばばばあちゃんのおもちつき



さとう わきこ/作
福音館書店
Y/C/わ

ばばばあちゃんが、ストーブの前でお餅を焼いて、のんびりしていると、雪合戦で身体が冷えて、はらぺこになった子どもたちが帰ってきました。

最後のおもちを食べてしまったばばばあちゃんに、子どもたちはお餅を作って頼みます。そこで、みんなでばばばあちゃん流のおもちを作ること。さて、どんなお餅ができるかな？

ゆきだるまとかがみもち

ようじ



林 木林/作
岡本 よしろう/絵
鈴木出版
Y/D/ゆ

「あのことぼくはよくにているな。いっしょにあそんでみたいなあ。」外にいる雪だるまと、家の中にある鏡餅は、ガラス越しに二人とも同じことを思っていました。

そんなある日、ねこのミイが家に入った隙間から、雪だるまも家の中に入ってみることに。やっと会えた二人は楽しくお話していましたが・・・